|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 | 看護小規模多機能居宅介護カレン |
| 所在地 | 福岡県久留米市荒木町白口1859-1 |
| 開催日時 | 令和　5年　10　月　19　日　木曜日　13：30～14：30 |
| 開催場所 | ナーシングホームカレン |
| 出席者内訳 | 民生委員　1名（欠）地域代表　1 名久留米市職員　1名（欠）西第二包括支援センター1名悠ホーム　1名ケアホームつぼみ　3名ご利用者様・ご家族様　　　3名カレン　5名 |
| 主な議題 | 現況報告について事故報告研修委員会報告カレン行事報告について事業所評価（内部評価）について |
| 活動報告 | ・研修について防災訓練についてカレン新聞紹介（敬老会を開催しました）今後の予定（誕生日会・クリスマス会）荒木まつりに参加する予定です。 |
| 出席者からの評価 | 自治会長様…日頃より地域活動へのご理解ご協力ありがとうございます。地域住民からのクレーム等は一度もきたことがありません。ご家族代表…ｅラーニングの導入というのは非常にいい取り組みだと思います。しかし、時間内外関係なくみれるということは職員のクレーム等に繋がったりはしていないのかとも気になり、受ける側も考えて取り組みをしなければならないので、運営側も大変だと思いました。悠ホーム代表様…自己評価について、カレンは職員の意識が高く、おおよそできているやできているの認識が非常に高く資料もよくまとめてあると感じました。 |
| 要望、意見及び助言 | ・自治会長様…お伝えしているように久しぶりに荒木まつりが開催されます。ぜひご利用者の皆様と参加して頂きたい。また、ハッピーサロンでは、第2木曜日に体操等について、第4木曜日は昔懐かしい映画観賞会を開催しています。こちらもぜひご活用ください。西第二包括支援センター代表様…認知症予防や介護予防の観点から包括だよりを作成し情報発信を行っています。ぜひご活用ください。また介護予防をもっと身近なものに感じてもらおうと、体操日めくりカレンダーというものを作成して申し込みが殺到しています。介護予防相談等677件程の相談があっているが、認知症相談については、50件程。さらに相談があった時には、重症化しているケースが多い。カレンには医療職専門の方が多いので、専門的な立場から是非認知症予防等の情報発信にもご協力頂きたい。認知症サポーター養成講座はさらにステップアップ講座を開催予定しており、支援者を増やす取り組みも行っています。 |
| その他 | つぼみ代表様より防災についての研修会の報告があるが具体的にどう考えていますか？当施設は、初めて夜勤想定で地域住民の方にも協力して避難訓練を実施しましたが、全くできない状態であった。カレン…地域住民の方へ依頼した避難訓練は実際できておらず、消防局と協力指示のもと避難経路や避難場所などを決めマニュアル作成ＢＣＰ作成を実施している。自治会長様…非常に大事な問題です。国は特に防災について特に力を入れている。色々口で言うのは簡単であるが、実際はできないのが現状であると思う。自治体として協力できることがあれば積極的に協力します。悠ホーム…安武地区は水害がここ最近あり、避難場所ともなっており、地域住民との協力体制ができている。避難誘導者は自分の身を守りながら安全に誘導するように指導されている。 |
| 次回の開催予定 | 日時：令和　5年　12月21日　木曜日　13：30～14：00場所：ナーシングホームカレン　 |